

(仮称)にいこく庁舎改築事業

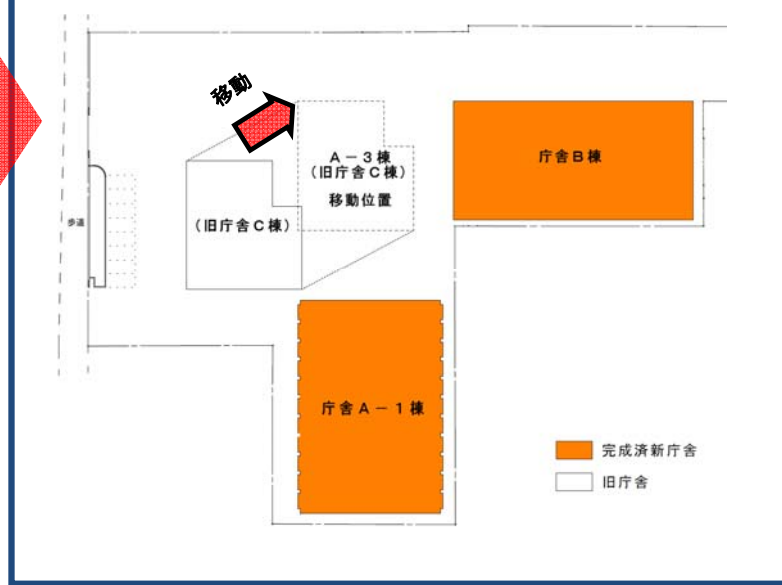
国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

国土交通省新潟国道事務所は、地震災害など応急対策の防災拠点機能を充実・強化するため、耐震性確保などを目的とした庁舎の改築事業に着手し、平成24年3月の完成を目指しています。

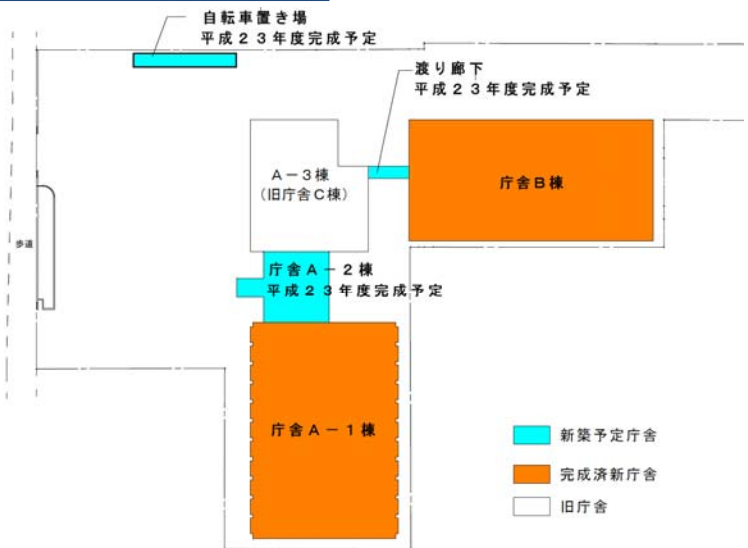
(着工前) 配置図



(現況) 配置図



(完成) 配置図



完成予想図

大地震動後も構造体の補修をすることなく建物が使用できるため、人命の安全や施設の機能が確保されます。

改築後は・・・

- ① 災害時の情報収集・指令の発信拠点
- ② 災害復旧対策の立案・実施の拠点
- ③ ライフライン（電気・水道・情報機器等）の確保
- ④ 被災した近隣住民の一時避難所

コスト縮減

旧庁舎C棟 → 移動(曳き家)工法採用

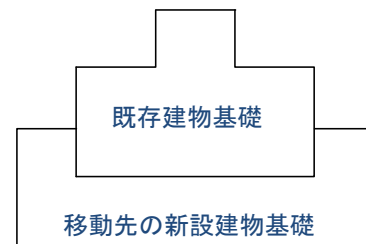
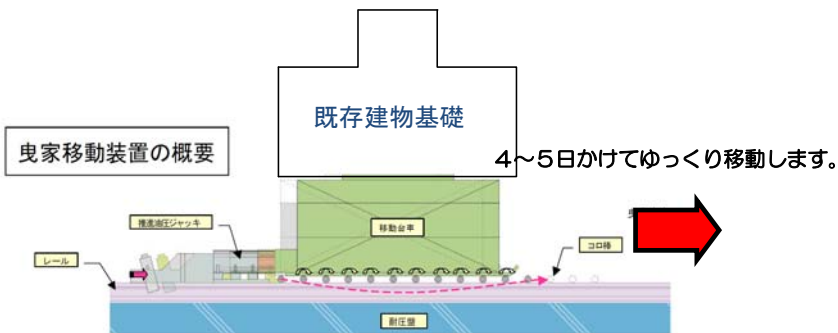
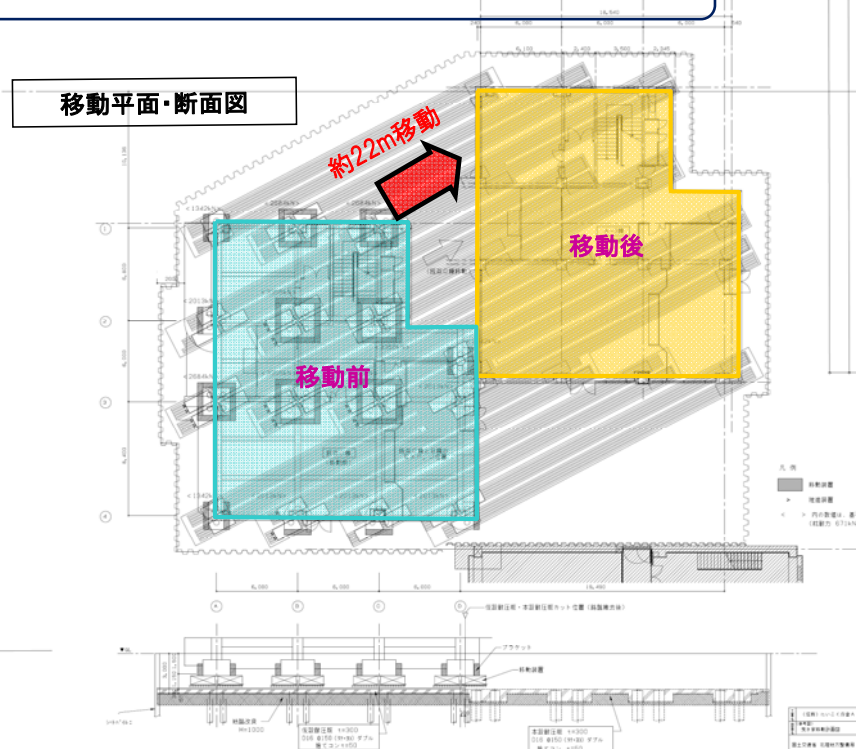
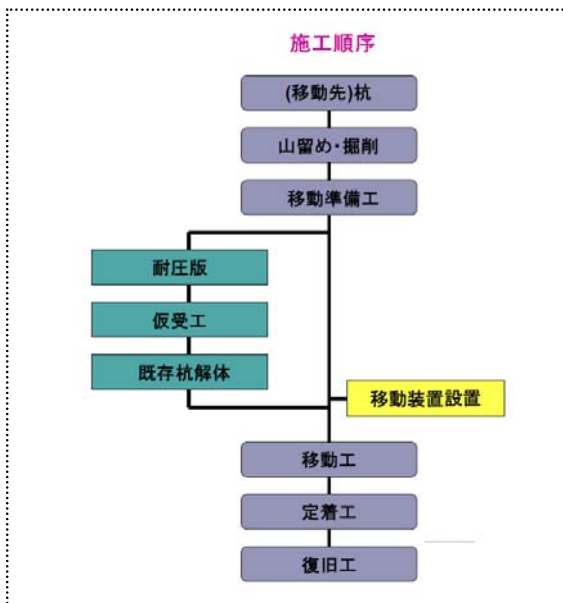
工事費は建て替えの **4割コストダウン**

基礎も補強され **耐震性アップ**

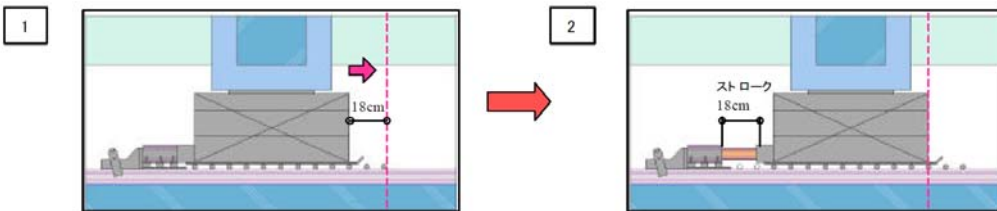
既存庁舎が再利用できるということは、
とりこわし費用もなし！
発生ゴミも少ないので環境に優しい！
新築費用もなし！

移動(曳き家)工法とは

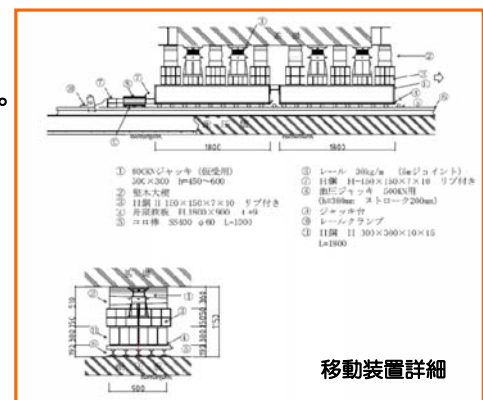
建物を移動装置であるコロ棒とレール上に搭載し、推進油圧ジャッキで押し進める工法。



既存建物の基礎杭を切断 → 移動装置に搭載 → 推進油圧ジャッキで押し進める。



油圧ジャッキを盛り替えながら移動させていく。



(仮称)にいこく庁舎改築事業

国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

H24.02 の施工状況



玄関アプローチ廻り



A-2棟:2階ホール



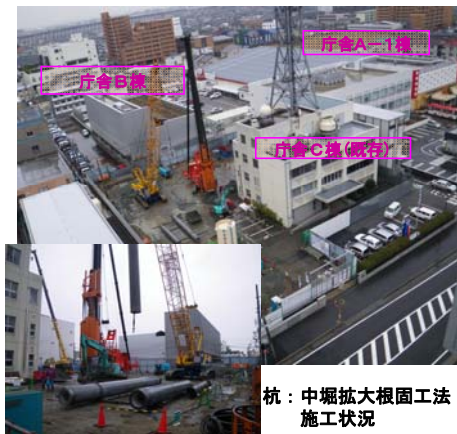
【3月の主な施工内容】

- A-1棟
仮設玄関棟撤去後の
1~3階内部の仕上げ 等
- 仮設玄関棟
撤去
- 外 構
自転車置場建屋
側溝、排水柵及び管設置
アスファルト舗装 等

《 3月1日から庁舎出入口が変更となりました。》

従前の「工事現場出入口」～「A-2棟」をご利用下さい。

H23.02.28時点



杭：中堀拡大根固工法
施工状況

H23.03.31時点



山留め：鋼矢板圧入工法
施工状況

H23.04.30時点



掘削：山留め内
施工状況

H23.05.31時点



掘削：旧庁舎C棟下部
施工状況

H23.06.30時点



旧庁舎C棟：杭を切断後、移動装置と移動用
レールに搭載された基礎

H23.07.31時点



(旧庁舎C棟背面側より)
移動側に敷設されたレール

H23.08.31時点



A-3棟基礎：
コンクリート打設状況

H23.09.30時点



A-2棟：
基礎配筋+型枠組立
状況

H23.10.31時点



A-2棟：
地上躯体1階の配筋
及び型枠組立状況

H23.11.30時点



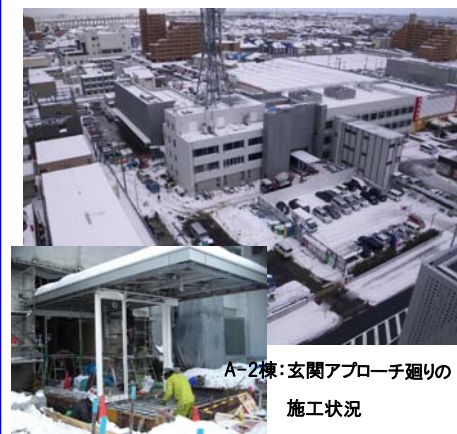
A-2棟：
地上躯体2階のコン
クリート打設状況

H23.12.28時点



A-3棟：1階の間仕切り壁及び
天井下地組立状況

H24.01.31時点



A-2棟：玄関アプローチ廻りの
施工状況